平成21年度小学校学習状況調査　第６学年　算数　評価規準と評価の観点

学年	領域	内容	評価規準	通し番号	観点 考え方	表現・処理	知識・理解
第５学年	A数と計算	(4)ウ 同分母の分数の加法と減法	・整数の除法の結果が，分数を用いると常に一つの数として表されることを理解している。	(2			○
			・割合を求める場面において，除法が用いられることを理解している。	(6			○
	B量と測定	(1)アイ 平面図形の面積	・平行四辺形の面積を公式を用いて求めることができる。	(8		○	
			・三角形の面積を公式を用いて求めることができる。	(9		○	
			・既習の求積可能な図形の求め方を基にして，面積の求め方を考える。	(17	○		
			・円を分割して長方形に変形する活動を通して，円の面積の求め方を考える。	(19	○		
	C図形	(1)ウエ 基本的な平面図形	・四角形の内角の和が360°であることを用いて，外角の大きさを求めることができる。	(3		○	
			・多角形の角の大きさの和について調べたり，考えたりする。	(15	○		
	D数量関係	(2) 百分率	・もとにする量と比べられる量が分かっているとき，割合を求めることができる。	(12		○	
		(3) 帯グラフ，円グラフ	・円グラフが用いられる場面を理解している。	(13			○
			・資料について，円グラフの割合を基に全体と部分の関係を読みとることができる。	(18		○	
		(4) 数量関係の見方	・二つの数量の対応や変化における規則性をとらえ，数量の関係を考える。	(20	○		
第６学年	A数と計算	(1)ア 約数，倍数	・具体的な場面の中で，最大公約数が用いられることを適切に判断できる。	(7	○		
		(2)アイウ 異分母の分数の加法，減法	・異分母分数の減法ができる。	(1		○	
			・同じ大きさの分数を理解している。	(4			○
		(4) 積，商の見積り	・計算を用いる場面において，概数で処理することができる。	(11		○	
	B量と測定	(3) 異種の二つの量の割合	・単位量あたりの大きさを用いた比べ方を理解している。	(14			○
			・具体的な場面に即して，速さを求めることができる。	(10		○	
	D数量関係	(3) 平均	・平均の意味を理解している。	(5			○
			・具体的な事象について，平均値を用いて処理する方法を考える。	(16	○		